

サイト全体の総合分析

■視認性 (28-34/34)

分類		No.	評価項目	ウェイト	採点	計
画像	28	重要な部分はBoldや色付け等で強調されている		1	1	1
	29	欠落した画像がない		3	2	6
	30	画像にしたテキストは見やすく、潰れていない		3	1	3
	31	アイコンは直感的に意味のわかるもので、小さすぎない		1	2	2
	32	クリックできる画像とできない画像との違いがわかる		2	2	4
	33	ALT属性が設定されている		1	2	2
	34	Width属性・Height属性を設定している		1	2	2
	小計			-	-	100

ウェイト×採点(2,1,0)=計

得点	100/134点中	対応度	75%
----	-----------	-----	-----

サイト全体の総合分析

■操作性(1-14/14)

分類	No.	評価項目	ウェイト	採点	計
ナビゲーション	1	全てのページにトップページへのリンクがある	3	2	6
	2	トップページ以外のページからもサイト内の大項目へ移動できる	3	1	3
	3	サイト全体の構成が把握しやすい	2	1	2
	4	リンク切れや工事中のページがない	3	0	0
	5	サイトの目的ページ(資料請求・お問合せ等)へのリンクがわかりやすい場所に配置されている	3	1	3
	6	縦に長いページの場合、ページ最上部に戻るリンクを配置している	2	2	4
	7	サイト内のどのページを観ているのが明瞭である(パンくずリスト等)	3	0	0
	8	サイトマップが用意されている	2	2	4
	9	ローカルナビゲーションが用意されており、下位階層の行き来が可能である	3	0	0
	10	会員向けページへの入り口が分けられている	1	1	1
	11	情報量の多いコンテンツは、ページを分けたり、ページ内リンクを設置している	2	1	2
	12	ユーザーの意思に関わらず勝手に新しいウィンドウが開かない	3	2	6
	13	ポップアップウィンドウは極力使用していない	2	0	0
	14	マウスを使わない操作も可能である	1	2	2
小計			-	-	33

ウェイト×採点(2.1.0)=計

得点	33/66点中	対応度	50%
----	---------	-----	-----

サイト全体の総合分析

■情報伝達(1-23/23)

分類	No.	評価項目	ウェイト	採点	計
インフォメーション	1	トップページに明確なサイトのロゴ、名称等がある	3	2	6
	2	トップページにサイトの趣旨が明示されている	3	2	6
	3	情報群のまとまりが適切である	2	2	4
	4	使用されている言葉がわかりやすい	2	2	4
	5	英文字だけのリンクや見出しラベルは使用していない	1	2	2
	6	専門用語のための注釈や用語集が用意されている	2	2	4
	7	管理者への連絡情報が掲載されている	3	2	6
	8	ダウンロードコンテンツ(PDFや動画)には、ファイル形式やファイルサイズが記載されている	2	1	2
	9	ダウンロードコンテンツ(PDFや動画)には、サムネールやコンテンツに対する説明が記載されている	2	1	2
	10	リンク先がデータや外部サイトの場合、アイコンや説明が記述されている	1	2	2
	11	新しいウィンドウを開く場合、アイコンや説明が記述されている	1	1	1
	12	ユーザー登録や課金されるページへのリンクにはあらかじめ説明が記述されている	1	0	0
	13	内容に沿ったページタイトルがつけられている	2	2	4
	14	情報の優先順位がデザインに反映している	2	1	2
	15	ウェブサイトの操作ガイドやFAQが用意されている	2	2	4
	16	利用可能なブラウザバージョン・解像度制限等が明示されている	2	2	4
	17	個人情報保護(プライバシー)ポリシーが明示されている	2	2	4
	18	著作権(コピーライト)ポリシーが明示されている	1	0	0
	19	サイト運営者に関する情報が明示されている	2	2	4
	20	更新情報を確認できるページがある	1	2	2
	21	必要なプラグインの説明やダウンロード先が記述されている	3	1	3
	22	Notfound(ページが見つからない)のページを用意している	1	0	0
	23	エラーメッセージは分りやすく、丁寧な言葉遣いがされている	1	1	1
小計			-	-	67

ウェイト×採点(2.1.0)=計

得点	67/84点中	対応度	80%
----	---------	-----	-----

サイト全体の総合分析

■機能性(1-19/19)

分類		No.	評価項目	ウェイト	採点	計
プラグイン		1	2種以上の再生プレイヤーの動画ファイルが用意されている	2	0	0
		2	利用回線に応じた2つ以上のストリーミングデータが用意してある	1	0	0
サイト内検索		3	プラグインを使用できないユーザーのための代替コンテンツを用意してある	3	0	0
		4	サイト内検索が設置されている	1	2	2
		5	検索結果には同じページがいくつも出ない	2	2	4
印刷		6	検索窓が十分に長い	1	1	1
		7	検索結果画面でキーワードが強調されている	2	0	0
フォントサイズ		8	検索する際の操作・入力方法の説明が記述されている	2	2	4
		9	ブラウザのメニューからではなく、ページ内に印刷ボタン等を用意している	1	0	0
フォーム		10	必要な情報がきちんと印刷できる(切れたりしない)	2	2	4
		11	ブラウザのメニューからではなく、ページ内にフォントサイズ変更ボタン等を用意している	1	0	0
	12	記入必須項目がきちんと明示されている	3	2	6	
	13	入力項目数が適度である	2	2	4	
	14	入力項目の説明が入力欄の前にある	1	0	0	
	15	入力確認画面が用意されている	3	0	0	
	16	labelタグ等により、フォーム部品と項目名が関連付けられている	1	0	0	
	17	整形された文字列の入力を求めている	1	2	2	
	18	指定外の文字が使用された場合には、エラーとしてユーザに再入力を求めず、システム側で自動変換している	1	0	0	
	19	不要な文字(スペース等)が挿入されている場合、エラーとしてユーザに再入力を求めず、システム側で該当文字を削除している	1	2	2	
小計				-	-	29

得点	29/62点中	対応度	47%
----	---------	-----	-----

個別ページ分析



■ ヘッダー

Welcome to ICRweb
ICR臨床研究入門へようこそ！

【考察】
階層化されているコーナーもあるため、下階層へのナビゲーションが欲しいところ。やはりヘッダー部にグローバルナビゲーション、サイドにローカルナビゲーションという一般的な配置が使いやすい。また、ページ内で一番目線が行く位置であるため、誘導や告知等、戦

■ フッター

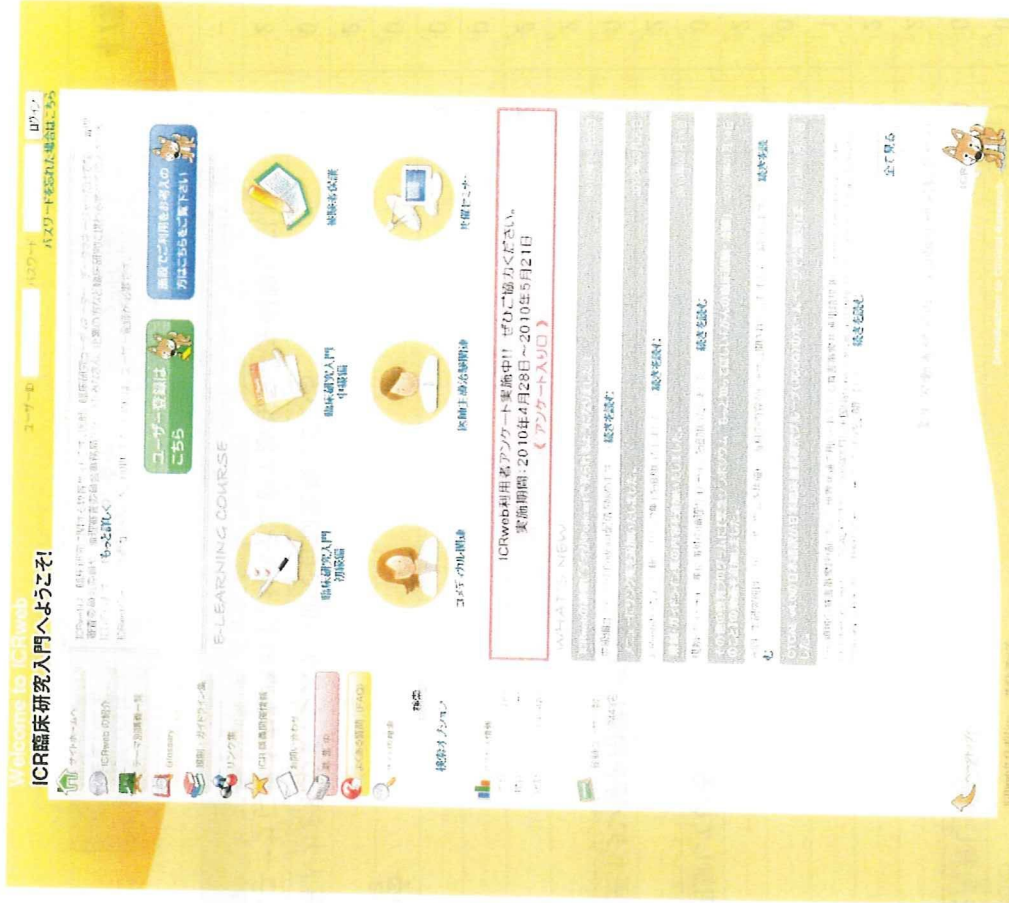
【考察】
ページが長くなった場合、他のページに移動するにはページ上部に戻りメニューを辿る必要がある。このため、フッター部分には、サイト内の主要コーナーへのテキストメニューを配置し、サイトの内の回遊性を高めるために活用したい。メニューの設置により、サイト内ですべてのページにリンクを張り巡らすことになり、SEO的な面からも有

■ サイドナビ

【考察】
グラフィカルなメニューで判りやすく、親しみやすい。ただ、メニューバーの色分けの意図が曖昧。できればそのコーナーを訪れているときに表示される、アクティブメニューの画像に色を付

【考察】
一番頻繁に利用されるeラーニングコンテンツへのメニューがトップページにしかないため、ページ間の移動がやや困難である。また、登録済みユーザーは常にヘッダー部分よりログインができるが、未登録ユーザーがサイトを閲覧中に登録しようと考えた場合、やはりトップページに戻る必要がある。サイトの目的が「新規ユーザーを増やすこと」「講義を活用してもらう」という

■ トップページ

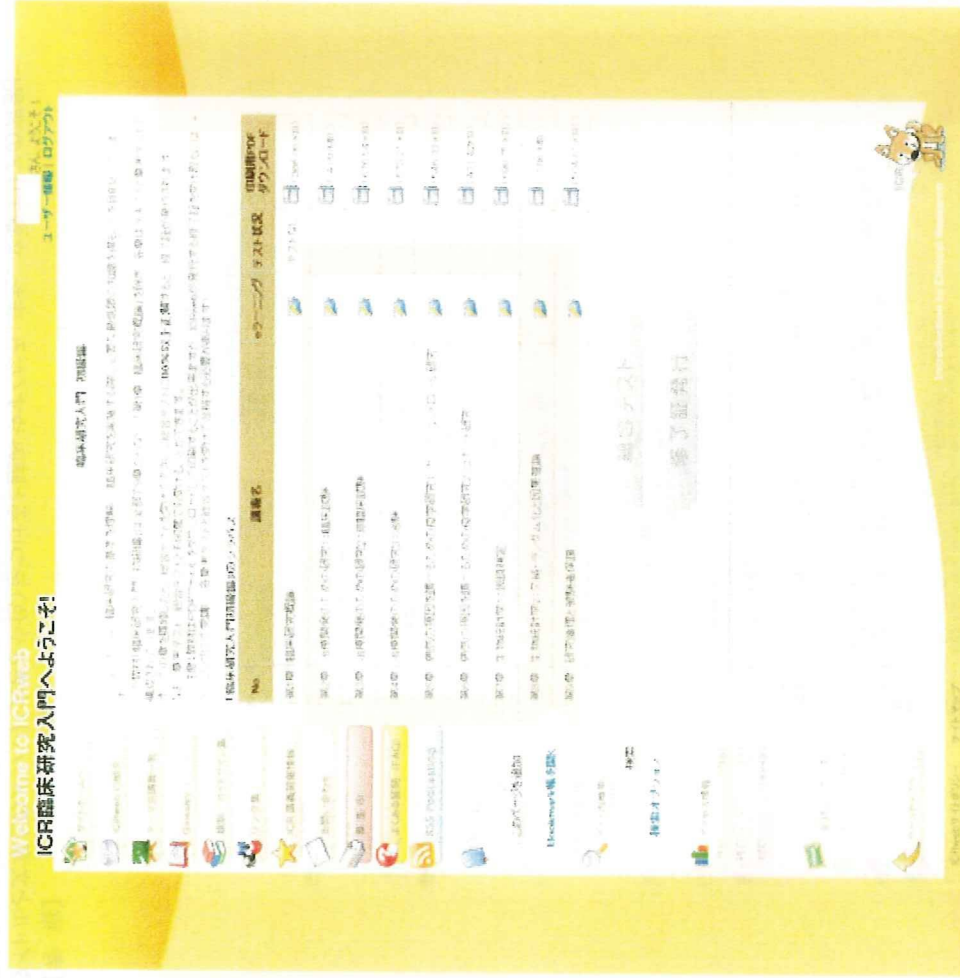


【考察】

大き目のキヤッチコピー画像やイメージ画像等、訪問者がどんなサイトなのかを瞬時に判断できる要素を配置し、直帰ユーザーを引き止めたい。また、eラーニング各コースの説明はがマウスをアイコンにのせたときではなく、あらかじめ表示させておくべき。「What's New」は記事タイトルがグレーの背景で白文字のため目立たず、日付が右側にあるため、更新されているかどうか

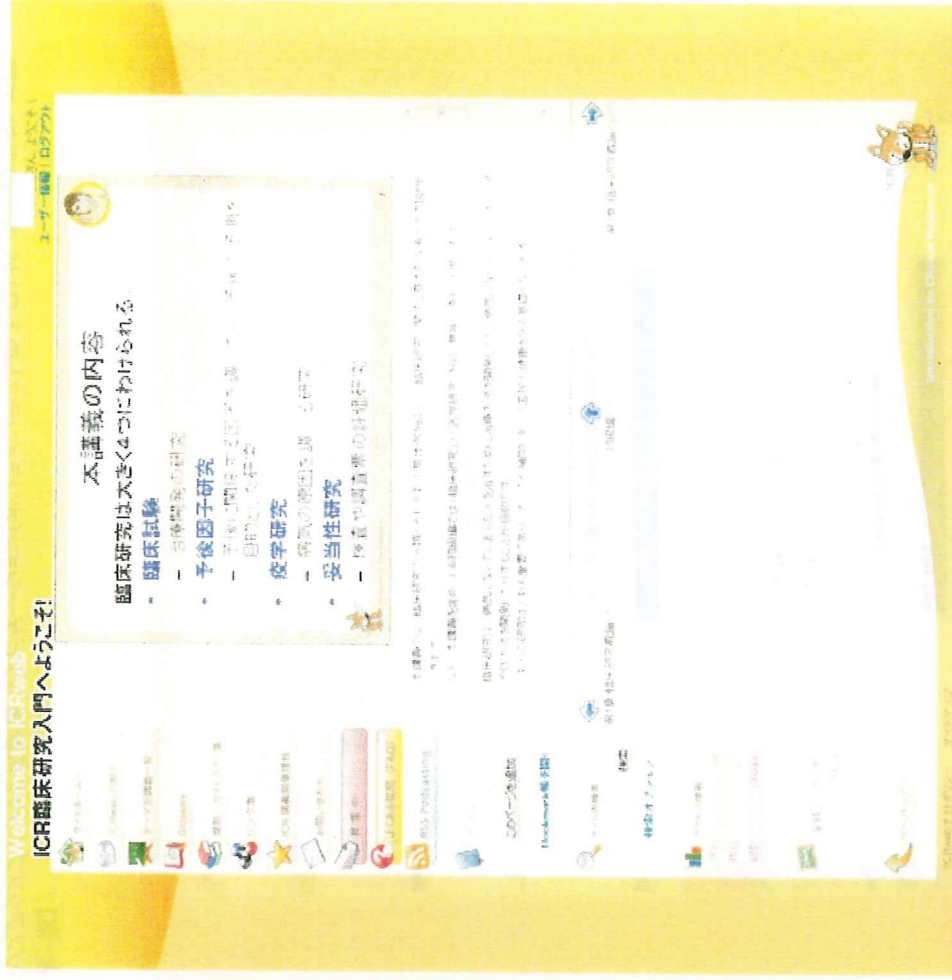
個別ページ分析

■臨床研究入門 初級編(シラバス)



【考察】ページタイトルが小さく、現在のページを認識しづらい。また冒頭の説明文章は、タイトルを入れたり箇条書きにすることにより読みやすくなる。文章にする場合は、行間を大きくすると良い。シラバスでは、各講義の簡単な説明やページ数、所要時間の簡単な表記があるとありがたい。

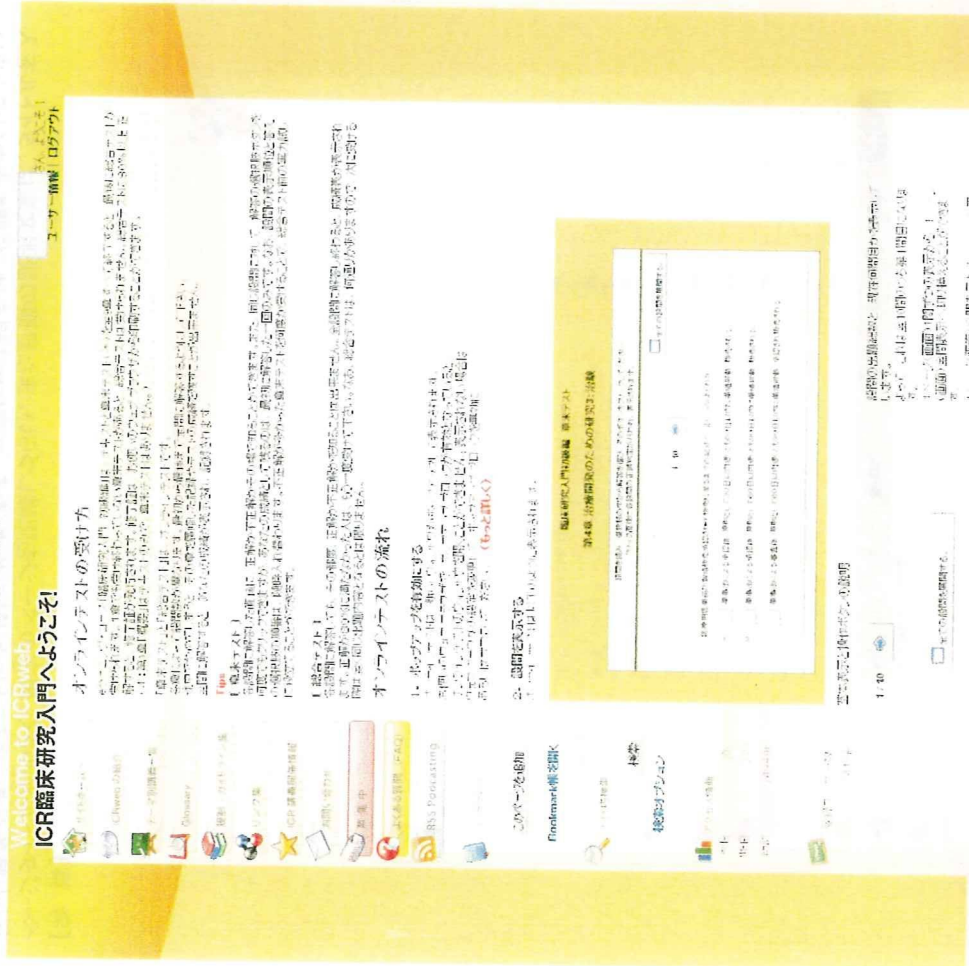
■臨床研究入門 初級編(講義)



【考察】パワーポイント画像とその下の説明文との構成になっているが、可能であればナレーションを付けるか、パワーポイント内の図表と下の説明文とを組みあわせ、WEBページとして再構築することで使い勝手が向上する。パワーポイント下の説明文のスクロールは、パワーポイント画像

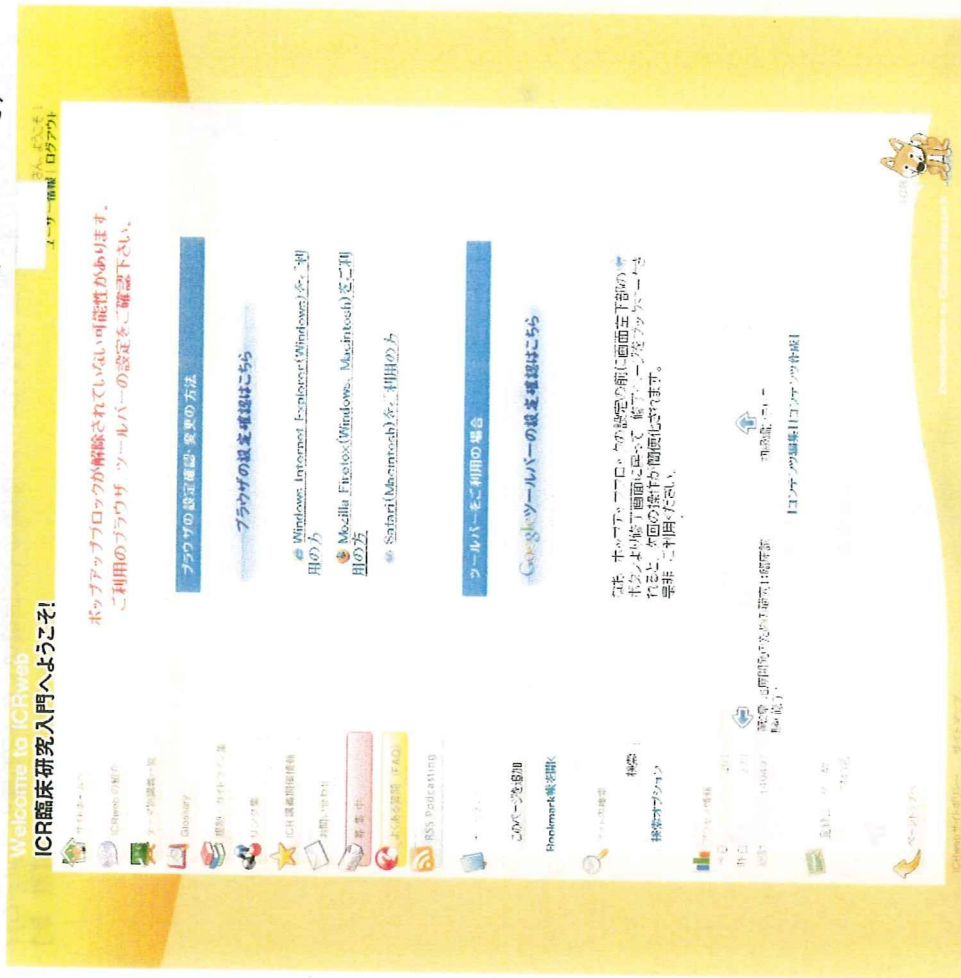
個別ページ分析

■オンラインテストの受け方



【考察】 タイトルと文章とのメリハリ(大きさや色)をつけるのと読みやすくなる。また、文章エリアの背景に色を入れる場合は、ボックス内に余白をとると良い。「Tips」という項目名と、ポップアップブロックの説明が記載されたPDFのリンク文字は違う色に

■臨床研究入門 初級編(ポップアップブロックについて)



【考察】 ポップアップブロックを解除後のナビゲーション(オンラインテストの入口)が、左下のボタンで戻らなければならないため、判りづらい。

個別ページ分析

■ 臨床研究入門 初級編 (オンラインテスト入口)

Welcome to ICRweb
ICR臨床研究入門へようこそ!

このページでは、臨床研究入門初級編のオンラインテストの申し込みページです。
申し込みは、ユーザー情報登録が完了している必要があります。
申し込みは、ユーザー情報登録が完了している必要があります。

オンラインテストの受け方

特に、ウェブブラウザが本サイトのウェブアプリを拒否する設定になっている場合は、
テストの記録を残すことができませんのでご注意ください。

検索

検索ボタン

【考察】

JavaScriptが無効になっているとこのページまで辿り着けない。無効時の代替案を用意するか、必ずJavaScriptを有効にしてもうアウンスが必要。
またブックマークは、ブラウザに付随するブックマーク機能、サイトの左メニュー下に用意されて

■ 臨床研究入門 初級編 (章末テスト)

臨床研究入門 初級編 章末テスト
第2章 治療研究のための研究1:臨床試験

第2章 治療研究のための研究1:臨床試験
このページでは、第2章 治療研究のための研究1:臨床試験の章末テストの申し込みページです。
申し込みは、ユーザー情報登録が完了している必要があります。
申し込みは、ユーザー情報登録が完了している必要があります。

章末テストの受け方

特に、ウェブブラウザが本サイトのウェブアプリを拒否する設定になっている場合は、
テストの記録を残すことができませんのでご注意ください。

検索

検索ボタン

【考察】

うっかり回答を間違った場合、修正できない

個別ページ分析

■被験者保護

Welcome to ICRweb
ICR臨床研究入門へようこそ!

被験者保護に関する教材

このコーナーは、臨床研究の倫理と被験者保護に関する教材をまとめたものです。このコーナーの教材は、臨床研究の倫理と被験者保護に関する知識を深めるための教材として提供されています。

被験者保護に関するすべての人々の権利、利益、安全、および尊厳を保護するためのガイドラインを、臨床研究の倫理と被験者保護に関するガイドラインとして提供されています。また、臨床研究の倫理と被験者保護に関するガイドラインを、臨床研究の倫理と被験者保護に関するガイドラインとして提供されています。

このコーナーの教材は、被験者保護の倫理と被験者保護に関するガイドラインを、臨床研究の倫理と被験者保護に関するガイドラインとして提供されています。また、臨床研究の倫理と被験者保護に関するガイドラインを、臨床研究の倫理と被験者保護に関するガイドラインとして提供されています。

被験者保護に関するガイドラインは、臨床研究の倫理と被験者保護に関するガイドラインとして提供されています。また、臨床研究の倫理と被験者保護に関するガイドラインを、臨床研究の倫理と被験者保護に関するガイドラインとして提供されています。

ORRP: Office for Human Research Protections (米国) 日本語翻訳版
被験者保護に関するガイドライン (倫理) に関するガイドラインです。
利用方法: 被験者保護に関するガイドライン (倫理) に関するガイドラインです。

OHRP: Office of Human Subjects Research (米国) 日本語翻訳版
被験者保護に関するガイドライン (倫理) に関するガイドラインです。
利用方法: 被験者保護に関するガイドライン (倫理) に関するガイドラインです。

IRB: Institutional Review Boards (米国) 日本語翻訳版
被験者保護に関するガイドライン (倫理) に関するガイドラインです。
利用方法: 被験者保護に関するガイドライン (倫理) に関するガイドラインです。

日本新 被験者保護 教育プログラム
被験者保護に関するガイドライン (倫理) に関するガイドラインです。
利用方法: 被験者保護に関するガイドライン (倫理) に関するガイドラインです。

【考察】

冒頭の説明文章は、タイトルを入れたり箇条書きにすることにより読みやすくなる。また文章に
 する場合は、行間を大きくすると良い。
 強調文字の使い方がページによって違う(このページではボールドイタリック)。また既読リンク
 文字が黒に近い濃い色でボールドを使用しているため、リンクと通常文字の区別がつきづらい。

■被験者保護(トレーニング)

Welcome to ICRweb
ICR臨床研究入門へようこそ!

1 米国 保健福祉省(HHS)規則と施設の責務

- 本教習コーナーは、米国 保健福祉省(HHS)規則と施設の責務に関するガイドラインを、臨床研究の倫理と被験者保護に関するガイドラインとして提供されています。
- HHS規則は、臨床研究の倫理と被験者保護に関するガイドラインを、臨床研究の倫理と被験者保護に関するガイドラインとして提供されています。また、臨床研究の倫理と被験者保護に関するガイドラインを、臨床研究の倫理と被験者保護に関するガイドラインとして提供されています。

施設は、被験者保護の倫理と被験者保護に関するガイドラインを、臨床研究の倫理と被験者保護に関するガイドラインとして提供されています。また、臨床研究の倫理と被験者保護に関するガイドラインを、臨床研究の倫理と被験者保護に関するガイドラインとして提供されています。

このコーナーの教材は、被験者保護の倫理と被験者保護に関するガイドラインを、臨床研究の倫理と被験者保護に関するガイドラインとして提供されています。また、臨床研究の倫理と被験者保護に関するガイドラインを、臨床研究の倫理と被験者保護に関するガイドラインとして提供されています。

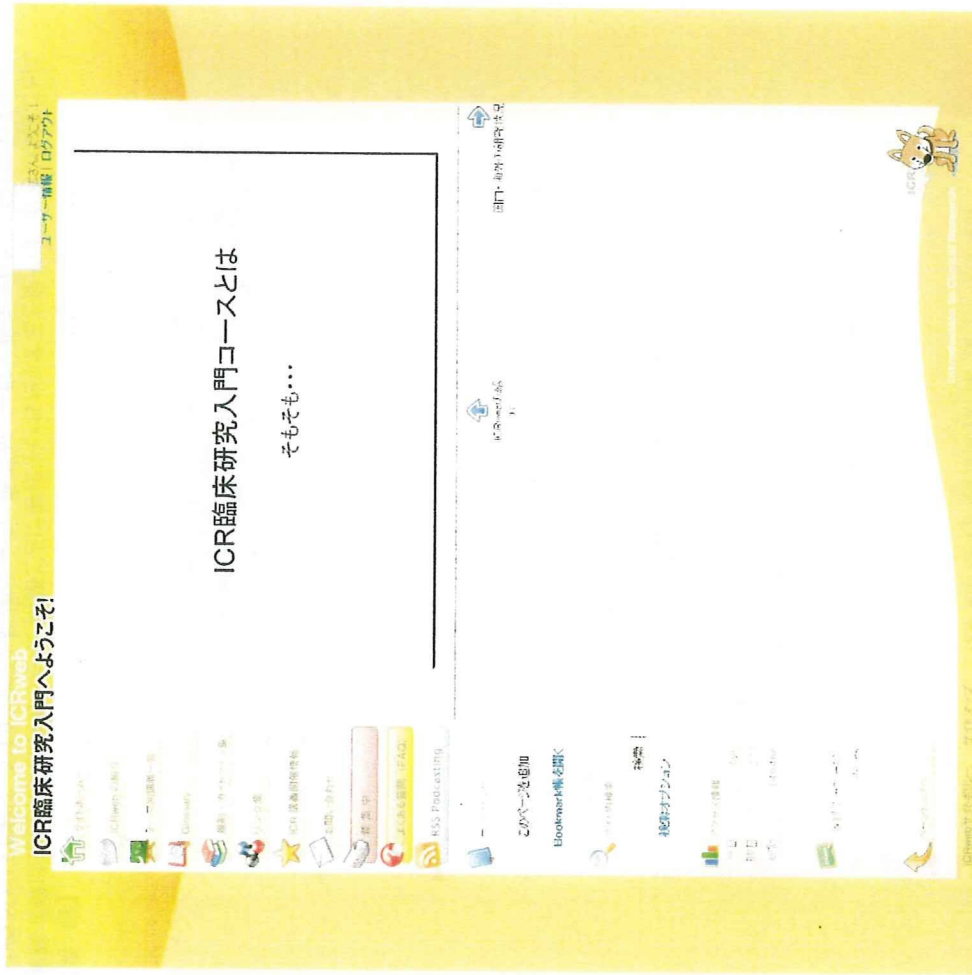
被験者保護に関するガイドラインは、臨床研究の倫理と被験者保護に関するガイドラインとして提供されています。また、臨床研究の倫理と被験者保護に関するガイドラインを、臨床研究の倫理と被験者保護に関するガイドラインとして提供されています。

【考察】

リンク文字の色が他のページと違う。また文章中の文字色や文字サイズもコースによってまち
 まちである。ページ階層が深いため、一番最初のメニューに戻る事が難しい。用語集へのリン
 クがついており親切だが、用語集から元のページへ戻るナビゲーションがあると良い。

個別ページ分析

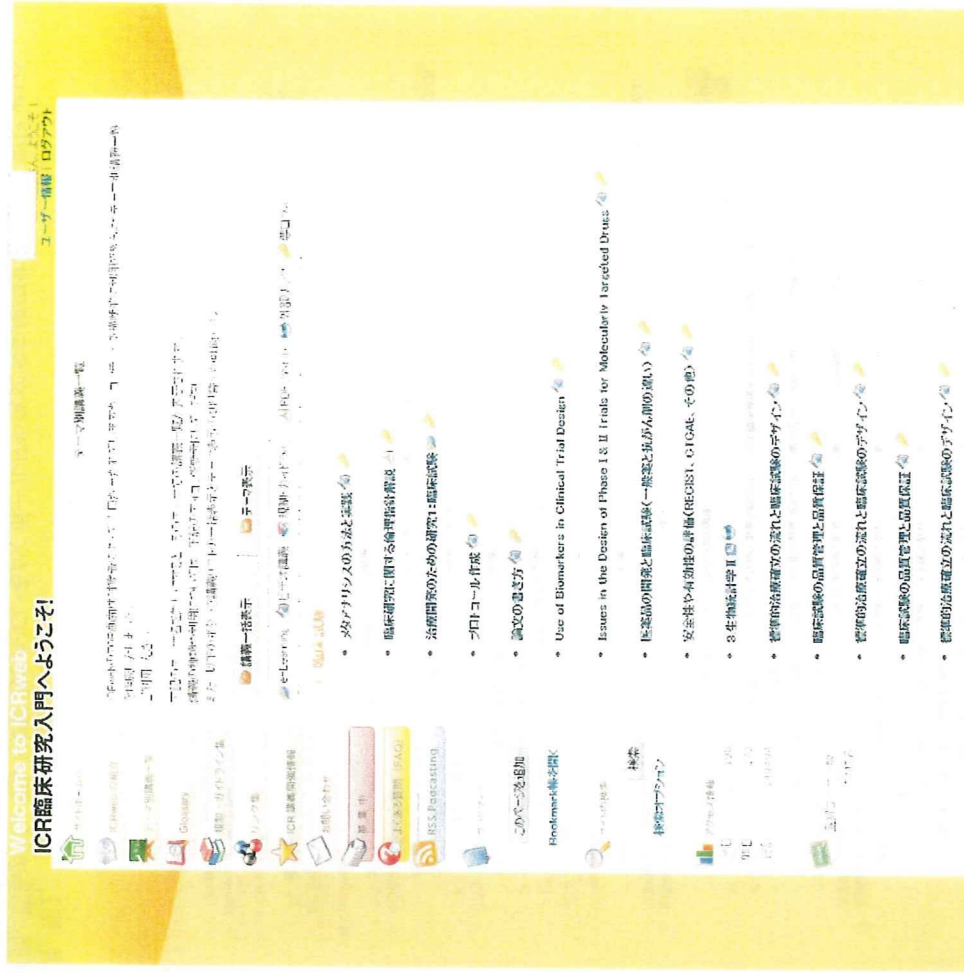
■ ICRwebの紹介



【考察】

パワーポイントを画像化したものが配置されているが、これくらい内容で頻繁に更新されないのであれば、WEBページとして作成した方がよい。特に3ページ目や5ページ目は文字が小さく読みづらいので、プリントアウト用のPDFを用意する等、配慮が欲しい。

■ テーマ別講義一覧



【考察】

もう少し細かいセグメント分けをすか、初級編や中級編のシラバスのように講義の自身がわかるような説明があると利用しやすい。職種やレベルによって講義を分別する等、視点を変えた様々な講義一覧や、キーワード検索

個別ページ分析

Glossary

Welcome to iCRweb
ICR臨床研究入門へようこそ!

ユーザー情報 ログイン

A B C D E F G H I J K L M N O P Q R S T U V W X Y Z その他

あ行 か行 さ行 た行 な行 は行 ひ行 ふ行

あ行

URL
ウェブ上の場所を示す。URLは、ウェブページ、画像、動画、音楽、ダウンロード可能なファイル、他のウェブページなどを指します。URLは、ウェブページのアドレスであり、ウェブブラウザを使用してウェブページにアクセスするために使用されます。

アカウント
ウェブサイトのユーザーが利用するために必要な情報（ユーザー名とパスワード）の組み合わせ。アカウントは、ウェブサイトの管理者によって作成され、ユーザーがウェブサイトにログインするために使用されます。

検索エンジン
ウェブ上の情報を検索するためのプログラム。検索エンジンは、ウェブページをクローリングし、その内容を索引化し、ユーザーの検索クエリに基づいて関連するウェブページを返します。

ブックマーク
ウェブブラウザを使用して保存されたウェブページのアドレス。ブックマークは、ユーザーがウェブページを簡単に再訪できるようにします。

ウェブブラウザ
ウェブページを閲覧するためのソフトウェア。ウェブブラウザは、ウェブページのHTMLとCSSを解釈し、ユーザーに表示可能なレイアウトに変換します。

ウェブページ
ウェブ上のドキュメント。ウェブページは、HTMLとCSSを使用して作成され、ウェブブラウザを使用して閲覧できます。

ウェブサーバー
ウェブページをホストするためのコンピュータ。ウェブサーバーは、ウェブページをインターネットに公開し、ユーザーがウェブページにアクセスできるようにします。

ウェブマスター
ウェブサイトの管理者。ウェブマスターは、ウェブページの内容を管理し、ウェブサイトのパフォーマンスを監視し、ウェブサイトのセキュリティを確保します。

ウェブデザイン
ウェブページの見た目と使いやすさを決定するプロセス。ウェブデザインは、ウェブページのレイアウト、色、フォント、画像などを決定します。

ウェブ開発
ウェブページの作成と管理の過程。ウェブ開発には、ウェブページのデザイン、コーディング、テスト、デプロイが含まれます。

ウェブアプリケーション
ウェブ上で実行されるソフトウェア。ウェブアプリケーションは、ウェブブラウザを使用してアクセスでき、ユーザーとデータをやり取りできます。

【考察】

解説文章は適度な行間を取ったり、用語ごとに罫線をいれたりすると見やすくなる。用語ごとにリンクがついており、クリックすると詳細ページに飛ぶが、一覧で表示されている解説とほぼ同じなので、無用なリンクとなっている。用語を見た後に、直前に見えていたページにすぐに戻れる

よくある質問

よくある質問

【ユーザー登録について】

- ユーザー登録ができない(エラー発生)
 - 登録手続きに不備がない(再現・再登録)
 - ユーザーIDは半角英数字で25文字以上、10文字以内になっている
 - パスワードは半角英数字で25文字以上になっている
 - 免状事項(別冊解説文)に同意する欄でチェックが入っている
 - 同じユーザーIDでE-mailアドレスを使用して過去に登録したことはない(上段項目のどちらかだけでも違っていないと、英文で警告文が出て、登録できません。警告文が出る場合は、該当箇所を修正し、もう一度お試しください)
- 登録確認メールが届かない
 - 登録確認メールは迷惑メールフォルダに振り分けられている可能性があります。迷惑メールフォルダを確認してください。
 - 2日以上メールが届かない場合は、ご登録時に入力されたメールアドレスに届いていない可能性があります。再度ご登録をお願いします。
 - お預りのメールアドレスによって登録確認メールがスパム(迷惑)メールと判断されている可能性があります。スパムフォルダ、ゴミ箱等でご確認ください。
 - 登録アドレスにYahoo!メール、Hotmail等のフリーメールアドレスのドメインリソースにより、登録確認メールが自動的に削除されたり、迷惑メールと認識されて迷惑メールボックスに振り分けられている可能性があります。その場合、受信トレイにはメールが届かないことがあります。設定などを確認してください。
- 登録時に間違った情報で登録してしまった
 - 間違えた情報で登録してしまった場合には、登録確認メールが届いても、そのメールに記載されているアドレスにアクセスせずに登録し、改めて正しい情報を入力の上、ご登録ください。

【ユーザー情報の変更について】

- ユーザーIDの変更したい
 - ユーザーIDは変更できません。消失してはなりません。消失しないようご注意ください。
 - ユーザーIDを変更された場合は、新IDのご登録が必要です。その場合は、新たなユーザーID、メールアドレスでのご登録となります。
 - また、ユーザーIDの変更がされた場合も、新たなユーザーID、メールアドレスでのご登録となります。旧メールアドレスはご登録から削除させていただきます。
- パスワードを変更したい
 - パスワードは自由に変更できます。
 - ログイン後、画面上段にあるユーザー情報の「ユーザー情報の編集」ボタン、新しいパスワード(半角英数字のみ5文字以上)を入力後、変更が完了するまでパスワードを入力すると登録が完了します。
 - その他の登録情報を変更したい
 - ユーザーID以外の項目については、ログイン後、画面上段にある「ユーザー情報の編集」より変更が可能です。
- 個人情報の削除について
 - 既に登録されている個人情報を削除したい
 - 個人情報の削除が希望される方は、画面左メニューの「お問い合わせ」より、お問い合わせ先、ユーザーID、メールアドレスおよび理由をご入力の上、ご連絡ください。
- メールの配信停止について
 - E-mailコンテンツの配信停止が希望される方は、個人情報を登録したメールアドレスの登録時に登録されているメールアドレスを変更していただくことで対応いたします。
 - ログイン後、画面上段にある「ユーザー情報の編集」より設定変更ができます。

【パスワードの再発行について】

【考察】

質問と回答がインデントで区別されているが、ボールドや色文字を使用することで、更にメリハリがつき見やすくなる。ページ最上部にページ内リンクを設けることで、下までスクロールしなくても記載されている質問を把握することができる。アクセス解析より、どのページからの流入が

ICRwebサイト評価補助業務

競合・同種サイト調査

作成日	2010年3月15日(月)
対象サイト	http://www.icrweb.jp
比較サイト	http://www.icrweb.jp

目次

■ 調査概要	・・・ 3	■ ユーザビリティ比較	・・・ 9
■ 用語解説	・・・ 4	総合評価/視認性/操作性/情報伝達/機能性	
■ 比較サイト概要	・・・ 5	1. 視認性	・・・ 10
■ サイト全体の比較	・・・ 6	2. 操作性	・・・ 13
①コンテンツ	・・・ 6	3. 情報伝達	・・・ 14
②機能・サービス	・・・ 7	4. 機能性	・・・ 15
■ SEO比較	・・・ 8	■ ページ個別の比較	・・・ 16
内部対策状況/外部対策状況/トップページキーワード解析		①トップページ	・・・ 17
		②講義一覧	・・・ 18
		③履修状況	・・・ 19
		④ビデオ講義	・・・ 20
		⑤オンラインテスト	・・・ 21
		⑥運営者/サイトの紹介	・・・ 22
		⑦FAQ	・・・ 23
		⑧ユーザー登録	・・・ 23

調査概要

■調査目的

業態や市場動向を理解した上で、様々な視点から競合サイトとの比較調査を行い、インターフェースや機能、コンテンツ等の過不足を確認します。

■調査対象

ICRweb (<http://www.icrweb.jp/icr/>)と、競合もしくは同種サービスを提供しているサイトを比較対象とします。

今回は、同様のサイト規模で、臨床研究のe-learningサイトがみつからなかったため、講義の提供方法や、サイトの表現手法が類似している、下記サイトを比較対象サイトとしました。尚、社団法人日本医師会が運営する「臨床試験のためのeTrainingCenter」は、e-learningを行うページだけがシステムとして独立しており、サイトとしての形態がICRwebと異なるため、対象外としました。

【比較サイト】

CANCER e-LEARNING がん医療専門とする医師の学習プログラムeラーニング (<http://www.cael.jp>)

■調査方法

コンテンツや機能、SEO、ユーザービリティの観点から、2つのサイトを実際にご利用し、またSEO分析ツール等を使って比較を行っています。

【比較内容】

1. サイト全体の比較(コンテンツ、機能)
2. SEO比較
3. ユーザービリティ比較
4. ページ個別の比較

【ユーザービリティの評価方法】

4つの調査分類(視認性、操作性、情報伝達、機能性)の各評価項目を0～2点で採点。ただし評価項目によってユーザービリティの重要度も変わるため、評価項目ごとに1～3ポイントのウェイトをつけ、ウェイト×採点の合計で点数をつけています。また、調査分類ごとに調査項目の合計点を集計し、満点時の点数を100%とした「対応度」を評価基準としています。

【評価項目のウェイト(ポイント)】

- | | |
|----------------|----------------------|
| 3 … 必ず対応すべき | 2 … 対応できている |
| 2 … 対応すべき | 1 … 部分的に対応/対応しているが不満 |
| 1 … 対応していた方がよい | 0 … 対応できていない |

【評価項目得点の計算式】

得点(点) = 評価項目のウェイト(3,2,1) × 採点(2,1,0)

【対応度の計算式】

対応度(%) = 評価項目得点の合計 ÷ 評価項目得点満点時の得点

【分析ツール】

Ferret Plus (フェレットプラス) ※SEO分析にて使用
W3C Markup Validation Service ※html構文チェックにて使用

用語解説

●内部リンク数

自サイト内のリンク数のこと(ページ間のリンクなど)。

●インデックス数

検索エンジンに認識されているページ数のこと

●html構文チェック

サイトが正しいHTMLで書かれているかをチェックする。HTMLソースが正しく書かれていないと、検索エンジンに認識されず、SEOで弱いとされる。

●被リンク数

外部から受けているリンクの数。

●ページランク

GoogleによるWebページ評価指標のひとつ。良質な被リンクを多く持っているサイトが高ランクとなる。

●キーワード密度

キーワード数÷ページ内の単語数で計算される指標。検索エンジンで上位表示されるためには、キーワード密度が5%~8%くらいが良いといわれている。

●Yahoo!JAPANカテゴリ

Yahooのディレクトリ検索サービス。Yahoo!をはじめとする国内主要検索エンジンに対するSEOとして有効だと言われている。

●クロスリスティング

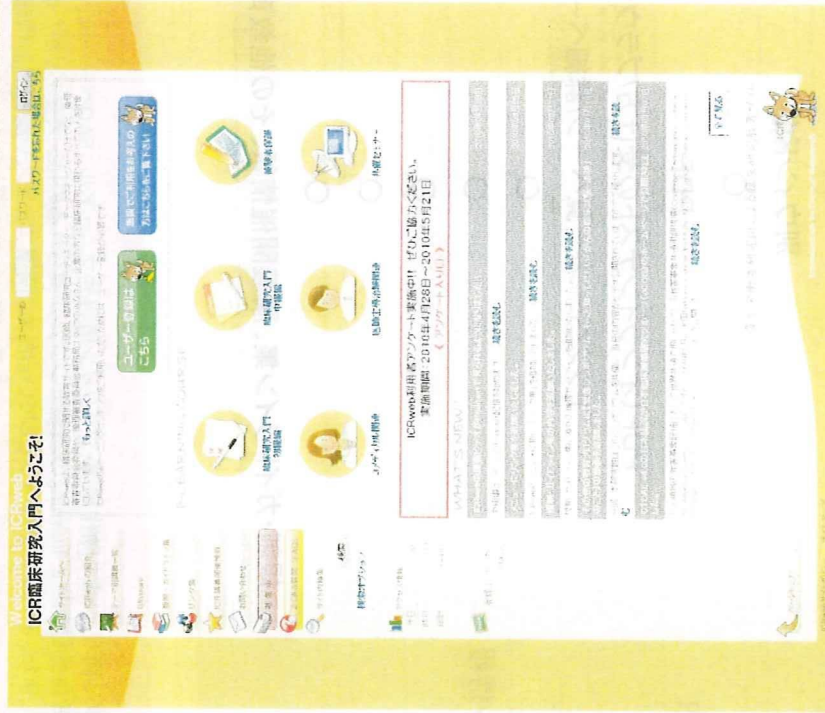
複数のディレクトリ型検索エンジンに代理登録を行ってくれるサービス会社。excite、goo、BIGLOBE等の提携する多くのポータルサイトに登録される。

●ジェイリスティング

複数のディレクトリ型検索エンジンに代理登録を行ってくれるサービス会社。livedoor、TBS、au one、Ask.jp等の提携する多くのポータルサイトに登録される。

比較サイト概要

ICRweb



比較サイト



サイト名 ICRweb - ICR臨床研究入門

URL <http://www.icrweb.jp/icr/>

運営者 国立がんセンター

サイトの目的 臨床研究教育プログラムの作成と普及

ターゲット 医師、CRC、疫学者、基礎研究者、研究補助の方、施設倫理審査委員会委員等、臨床研究に携わるすべての方

内容 臨床研究にに関するeラーニング、臨床研究を行う際に有益な情報を提供

CANCER e-LEARNING がん医療専門とする医師の学習プログラムeラーニング

<http://www.cael.jp>

財団法人 がん集学的治療研究財団

技能向上のための学習を十分に行うことができないがん医療に専門的に携わる医師に対し、インターネット上での技能習得を可能とする環境を構築する

若い医師、研修医、がん医療の専門医、医学生

がん医療に関するeラーニングの提供

サイト全体の比較

■コンテンツ

	ICRweb	比較サイト
コース数	5	11(共通科目:7、専門科目:4)
講義一覧	○	○ ※e-learning画面内にもあり
講義形態	ビデオ講義(別ウインドウ)、PDF、ビデオポッドキャスト	ビデオ講義(別ウインドウ)
オンラインテスト	別ウインドウ	別ウインドウ
運営者/サイトの紹介	○	○
FAQ	別ウインドウ	○
用語集	○	×
初めての人への案内	PDF	HTMLページ
マニュアル	PDF(オンラインテストの受け方ブラウザ設定)	PDF(画面操作マニュアル)
更新情報	トップページ/一覧ページ詳細ページ	トップページ
リンク集	○	×
動作環境・プラグイン情報	○	○
利用規約	○	○
個人情報取り扱い	○	○
サイトマップ	○	○
その他のページ	規制・ガイドライン集、講義開催情報、その他教育プログラム	講義サンプル、「何が学べるの」(各講義の内容について解説) 「対象は?」(eラーニングの対象者について解説)

【考察】

e-learningを提供しているため、両サイトとも動作環境・プラグイン情報やマニュアル、FAQページは、しっかりと用意されている。比較サイトのコンテンツで、会員登録前にe-learningの講義サンプルが見られるのは、大変ありがたい。また、各講義の内容や受講対象者の丁寧な説明もあり、サイトをまだよく知らないユーザー向けのコンテンツが充実している。また、e-learningをメインとしているため、関連ニュースや講義開催情報等は掲載していないようである。

サイト全体の比較

機能・サービス

	ICRweb	比較サイト
ユーザー登録	必須	必須
履修状況	○	e-learningシステム内
オンラインテスト	○	○
アンケート	○	×
ユーザー情報管理	○	×
スライドプリントアウト	○	×
サイト内検索	○	×
ブックマーク機能	○	e-learningシステム内
個別ユーザーお知らせ機能	×	e-learningシステム内
講座に関する質問受付	×	e-learningシステム内
お問合せ	メール	メールフォーム

【考察】

両サイトともe-learningを利用するためには、ユーザー登録が必須となっている。比較サイトでは、e-learningに関わるコンテンツ(ビデオ講義、オンラインテスト、履修状況、ブックマーク機能等)すべてが別ウィンドウで立ち上がるe-learningシステム内に表示される。また、このシステムには個別ユーザーお知らせ機能や、口座に関する質問受付もあり、ユーザーにとってありがたい機能が実装されている。

SEO比較

■ 内部対策状況

	ICRweb	比較サイト
ドメイン登録年月日	2006/12/15	2009/01/27
内部リンク数	Yahoo : 290 / Google : 163	Yahoo : 66 / Google : 77
html構文チェック(トップページ)	3 Errors	22 Errors, 9 warning

■ 外部対策状況

	ICRweb	比較サイト
検索サイト順位	「臨床研究 e-learning」 Yahoo : 1位 / Google : 1位	「がん e-learning」 Yahoo : 2位 / Google : 1位
被リンク数	Yahoo : 375 / Google : 10	Yahoo : 241 / Google : 1
Googleページランク	1	2
Yahoo!JAPANカテゴリ	掲載なし	掲載なし
クロスステイニング	掲載なし	掲載なし
ジェイリスティング	掲載なし	掲載なし

■ トップページキーワード解析

	ICRweb	比較サイト
ページ内総単語数	151	2166
キーワード出現回数	「臨床研究」 7	「がん」 76
キーワード密度	4.60%	3.50%

【考察】

サイトの規模やテーマが違いため、一概に比較することはできないが、検索順位や被リンク数は両サイトともに比較的良好的な結果となっている。比較サイトのhtml構文チェックでのエラー数が多く、SEO的にマイナス要素となっている。